

## Ⅱ. 修了・進級要件

### 1. 留学生別科の日本語プログラムについて

#### (1) インターアクションプログラム

神田外語大学との交換留学制度により入学した学生を主な対象としています。

#### (2) 実践日本語プログラム

IES (Institute for the International Education of Students) 東京センターを通して入学した学生を主な対象としています。

### 2. 交換留学生の修了要件

交換留学生は学期単位で在籍することが可能です。別科を修了するためには、1年以上(2 学期以上)在学し、必修の日本語科目及び選択必修科目の合計 28 単位を取得することが必要です。

### 3. 進級

原則として、前の学期に修了した次のレベルへ進級します。ただし、学期開始前のプレースメントテストの結果が基準を満たさなかった場合は、進級することができません。また、プレースメントテストを受験しなかった場合も、同じく進級することができません。プレースメントテストの結果次第では、飛び級が認められることがあります。

### 4. 履修制限

プレースメントテストの結果、およびその他の理由で同じレベルを 2 回まで履修できます。

また、個人的な理由で各学期の授業初日から 10 日以内に授業に参加できない者については履修を認めません。その恐れがある者については速やかに大学に連絡するとともに、休学あるいは退学手続きを行ってください。その場合、学費の払い戻しはしません。

### 5. 退学・除籍について

帰国、進路変更等によって別科課程を修了せずに退学しようとする学生は、所定の退学願に記入し、学生証と共に国際交流課に提出します。

また、特別な理由(体調不良や家庭の事情等)がなく毎月の出席率が 90%未満となる者や授業活動への参加を拒否し、授業の妨げになる者へは退学を勧告します。勧告後も改善が見られない場合や学生と連絡が取れない場合には除籍します。

### 6. 聴講について

基本的に聴講は認められません。ただし、別科所定の 14 単位を履修しており、かつ、担当科目の教師が聴講を受け入れる場合のみ、特別に認める場合があります。担当科目教師から許可が出たら、「聴講願い」を提出してください。

### Ⅲ. 各科目の時間数と単位

各科目の1学期間における授業時間数と単位は以下の通りです。

以下、1 授業時間(コマ)=90 分

	科目名 <sup>注</sup>	単位数	授業時間数
必修科目	実践日本語プログラム		
	実践日本語 1 実践日本語 2 実践日本語 3 実践日本語 4	4 単位	1 授業時間×週 4 回×14 週 = 5040 分
	インターアクションプログラム		
	実践日本語 1	4 単位	1 授業時間×週 4 回×14 週 = 5040 分
	インターアクション 2 インターアクション 3 インターアクション 4 インターアクション 5 インターアクション 6	3 単位	1 授業時間×週 3 回×14 週 = 3780 分
	インターアクション 7	2 単位	1 授業時間×週 2 回×14 週 = 2520 分
	文法 1 文法 2 文法 3 文法読解 4 文法読解 5 文法読解 6	3 単位	1 授業時間×週 3 回×14 週 = 3780 分
	読解作文 2 読解作文 3 作文 4 作文 5 作文 6	1 単位	1 授業時間×週 1 回×14 週 = 1260 分
	語彙漢字 1 語彙漢字 2 語彙漢字 3 語彙漢字 4 語彙漢字 5 語彙漢字 6	1 単位	1 授業時間×週 1 回×14 週 = 1260 分

	科目名 <sup>注</sup>	単位数	授業時間数
選 択 科 目	自律学習 1・2・3 自律学習 4・5・6	2 単位	授業時間×週   回×14 週 = 1260 分
	初級文法演習 2・3 初級文法演習 3・4 中級文法演習 4・5 中級文法演習 5・6 上級文法演習 6・7		
	口頭表現 2・3 口頭表現 4・5 口頭表現 6・7		
	文章表現 4・5 文章表現 6・7		
	発音 1・2 発音 3・4 発音 5・6		
	読む・聞く 1・2 読む 3・4		
	時事日本語 6・7		
	社会文化入門 1・2・3・4 社会文化入門 5・6・7		
	社会言語学		
	若者文化(秋学期のみ)		
	ビジネス文化入門 4・5 ビジネス文化入門 6・7		
	日本語教育入門 5・6・7		

注

- (1) 科目名についている数字は、履修対象レベルを表します。
- (2) 選択科目の内容は、春学期と秋学期とで異なります。